



SASEBO WEEKLY

会長:長島 正 幹事:円田 浩司
事務所:佐世保市島瀬町10-12 親和銀行本店内 TEL 0956-22-7720 FAX 0956-25-6323
例会場:佐世保玉屋8階(毎週水曜日) TEL 0956-23-8181
http://www.sasebo-rc.jp/ E-mail:src@circus.ocn.ne.jp

平成 24 年 10 月 3 日

第 3,044 回例会

NO 13

【本日】会員数 75 名(出席免除会員 26 名)・出席 58 名・免除者欠席 9 名・欠席 8 名・ビジター 1 名・出席率 77.33%

【前々回】会員数 74 名(出席免除会員 26 名)・出席 50 名・免除者欠席 10 名・欠席 14 名・メイクアップ 14 名・修正出席率 100.00%

会長挨拶

会長 長島 正さん

皆さん今日は。10月に入りました。今月は職業奉仕月間・米山月間となっています。

10月は「神無月」といわれますが、出雲大社に全国の神が集まるので、出雲以外には神がいなくなる「神のいない月」で、そう言われています。

衣替えの時期でもあります。周りはクールビズからスーツにネクタイ姿に変わりました。私達スタッフも一段と気持ちを引き締め、頑張って参りたいと思います。

さて、本日は例会に先立ち第4回理事会を開催致しました。理事会の報告をさせていただきます。

○新会員入会承認について

氏名:小幡^{おぼた} 修^{おさむ}さん

生年月日:昭和23年10月21日 63歳

会社名・役職名:(株)親和銀行 頭取

職業分類:商業銀行

推薦者:田中丸善保会員、池田 豊会員
長島 正会長

カウンセラー:田中丸善保会員

配属委員会:親睦活動委員会
職業奉仕委員会

○台南RC姉妹クラブ締結更新について

11月19日(月) 出発、11月21日(水) 帰国



○台南RC桜の植樹依頼について
10本 NT 20,000ドル(約52,340円 9/3現在)
八田與一の烏山頭ダム畔に植樹

○新会員研修会・歓迎懇親会について
開催日:11月28日(水)
新会員研修会 16:30~
歓迎懇親会 18:30~
会 場:レオプラザホテル佐世保

○忘年家族会について
開催日:12月15日(土) 玉屋7階

○福元 裕二ガバナーより東日本大震災への支援についてのお願い
地区目標 500万円(会員1人あたり 2,000円以上)

以上、理事会の報告をさせて頂き会長挨拶といたします。有り難うございました。

例会記録

- 国歌「君が代」
- ロータリーソング「我らの生業」
- 卓話者
YOSAKOIさせぼ祭り実行委員会
委員長 川尻 章稔 様
- ビジター
佐世保南RC 太田 博道さん

幹事報告

幹事 円田 浩司さん

1. (財)ロータリー米山記念奨学会

10月米山月間用資料送付について

- ①会員宛：「ロータリー米山記念事業・年豆辞典」
- ②クラブ米山委員長宛：クラブ米山記念奨学委員長手引き
- ③クラブ事務局用：寄付マニュアル
- ④クラブ宛：2011年度事業報告書
- ⑤クラブ宛：事業報告書統計・資料編
- ⑥クラブ宛・委員長宛：2011年度決算報告
- ⑦クラブ宛：追加資料申込書

2. 第2740地区

提唱：鹿島RC 会長 馬場 泰造さん
鹿島RAC 会長 中村 一堯さん
実行委員長 田中 琢人さん

一泊懇親会のご案内

日程／2012年10月27日(土)～28日(日)

会場／自然の館「ひらたに」 鹿島市

登録料／全登録 4,500円

1日目 3,000円 2日目 1,500円

締め切り日／10月13日(土)

3. 第2740地区ガバナー事務所

地区ホームページ更新(9月27日、10月1日)
のお知らせ

委員会報告

■ローターアクト委員会

委員長 高橋 理一さん

9月27日(木)のローターアクト例会には、多数のロータリアンの参加有り難うございました。メインテーマは長島会長の卓話で、会社が欲する社員はどのような人物かという、今後の指針となる貴重な話でした。

また、本日セルフボックスにご案内を入れさせていただいておりますが、10月11日

(2)

(木) ローターアクトで公式訪問例会が実施されます。多数の皆様のご出席をお願い致します。

■親睦活動委員会 委員長 中村 徳裕さん 佐世保RC 男声合唱倶楽部 追加募集のご案内



12月15日(土)のクリスマス忘年家族会に向けて、男声合唱団を結成し、すでに練習を開始しました。現在のところベテラン会員ばかりのメンバー構成になっておりますので、新人団員を追加募集いたします。

練習日程は、下記のとおりです。歌の練習も楽しい親睦の機会です。ふるってご参加ください。

【練習日程】

- 10月17日(水) 18時30分
- 10月31日(水) 18時30分
- 11月21日(水) 18時30分
- 12月5日(水) 18時30分
- 12月12日(水) 18時30分

練習場所：九州文化学園幼稚園 ホール

※安部パストガバナーの特別のご配慮によるものです。

会葬のお礼

松尾 慶一さん

母の葬儀に際しましてはご厚情賜り有り難うございました。友愛基金へ寄付させていただきます。

ニコニコボックス

親睦活動委員会 坂本 敏さん

長島 正会長、円田 浩司幹事
加納洋二郎副会長、平尾 幸一副幹事
福田 金治さん、坂本 敏さん
松本 由昭さん、中村 徳裕さん
西村正一郎さん、山縣 義道さん

増本 一也さん、古賀 巖さん

遠田 公夫さん、芹野 隆英さん

YOSAKOIさせぼ祭り実行委員会 委員長
川尻章稔さんの卓話に期待してニコニコし
ます。

田中丸善保さん

誕生日のお祝いありがとうございました。

オ木 邦夫さん

結婚記念日のお祝いありがとうございました。

◇

ニコニコボックス	本日合計	16,000 円
	累 計	274,000 円

卓 話

『YOSAKOI 事始め』

YOSAKOIさせぼ祭り実行委員会
委員長 川尻 章稔 様



◎よさこいの始まり

高知に起源を持つ「よさこい」は昭和29(1954)年、地元の商工会議所、商店街、企業などが、戦後の復興、とりわけ商業振興を目的として始めました。初年度が参加21チーム、その後は目立った躍進もなく、チーム数も増えたり、減ったりでしたが、30回大会で86チーム、以降、40回144チーム、50回190チームと近年になって大きなお祭りになっています。

◎支持された理由

各々のチームは曲作り、振り付け、衣装などで個性を発揮します。踊り子もチームを自分の好みに合わせて自由に選ぶことが出来、チーム自体もそれぞれのカラーを持ち合わせながら、毎年の変化も求められます。

リーダーに情熱が無くなったら、そのチームは危機を迎えますが、その中の有力メンバーが何人かで組んで新しいチームを作ったりと、常に変化と流動性がこの祭りの特徴です。よさこいの開祖と言われている地元作曲家の武政栄策氏も「踊りも時代とともに変わっていく。気楽にやりや」と弟子たちに助言しています。

◎よさこいからYOSAKOIへ

高知のよさこい祭りをたまたま見学した北大生の長谷川 岳(現 参議院議員)氏は感動を覚え、ぜひ北海道でもよさこいをやりたいと思い同志を募って今から21年前に第1回「YOSAKOIソーラン祭り」を初年度10チームで開催しました。参加型イベントとして、またよさこいの魅力と相まって、その後爆発的に成長し、10回大会では400以上のチームが参加しています。ソーラン祭りの成功が、今現在全国に広がったよさこい祭りの基となっているのです。ただ、現在ではいろいろな問題点が指摘されて、見直しの時期を迎えています。

◎YOSAKOIさせぼ祭りの変遷

第16回の「YOSAKOIソーラン祭り」を視察に行った人々はそれぞれに感銘を受けて、ぜひ佐世保でもやりたいと思いました。さっそく商店街チームと町内チーム2チームを編成して「おくんちさせぼ祭り」の中で初めてよさこいを披露しました。次年度(1998年)に第1回ダンスバトルとして6チームの出場以降、今回の15回171チームを数えるまで、右肩上がり参加チームを増やしています。

◎市民祭りへ

このお祭りには3日間で延べ約1,000名の方がスタッフとして参加しています。県内のチームは1日の参加につき3名のボランティアスタッフを派遣いただいていますし、運営の主力部隊は県立大学の約70名の学生、外にJCやYEG企業からの皆さんなど。また

市民審査員約100名など、踊り手だけではなく、支える市民の積極的な参加によって成立しています。

変化と流動性、そして進化をとげるこの祭りの中で佐世保独自のスタイルを確立して、真の意味での「させぼ祭り」にしていきたいと思います。



.....
* 10~11月 例会予定 *

- 10月17日 ロンドンオリンピック
銅メダリスト(アーチェリー)
早川 漣 様
- 10月24日 佐世保市国際政策課
国際交流員 韓国出身 李 載宇 様
「国際理解について」
- 10月31日 会員卓話
テレビ長崎 白田 浩一さん
- 11月7日 佐世保海上保安部長
佐世保港長 七浦 弘幸 様
- 11月14日 長崎県佐世保警察署長
警視正 泉 繁樹 様



佐世保RC 創立30年 1980~1981

創立30周年記念式典は、昭和56年4月15日、例会終了後、午後2時から親和銀行本店別館9階ホールで挙行されました。

多くの来賓とともに姉妹クラブである台南RCからも20名の会員・家族が参加しました。物故会員に黙祷を捧げた後、松尾弘司・式典委員長があいさつし、久保勤一長崎県知事(代理)や樋口謙太郎・第270地区ガバナー(代理)、蘇達雄・台南RC団長が祝辞を述べました。

記念事業として、

①時計塔を佐世保市に寄贈し、京町公園に設置しました。太陽熱利用時計(1日2時間の日照で作動、なお1ヵ月分の予備電池あり)。1日の誤差

15秒以内。

②佐世保RC「30年史」を編纂しました。高橋章文副会長を編集委員長として、10周年記念誌「10年の歩み」にならい、その後の20年と合わせて「30年史」を編纂し、4月15日に発行しました。

また、昭和56年には西海学園高校内にインターアクトクラブが誕生、認証状伝達式は同年3月22日、県内外の多くのロータリアンや近隣インター



記念事業として寄贈した時計塔(京町公園)

アクターが出席して同校講堂で挙行されました。

佐世保RC「六十年史」より

(今週の担当 才木 邦夫)
(カメラ担当 高瀬 宏滋)

クラブ会報委員会

委員長 才木 邦夫
副委員長 高瀬 宏滋

委員 黒木 政純・土井 弘志
坂本 敏・見藤 史朗